

～仲間と築いたかけがえのない宝物～

日本消防2026年9月号 消防団の広場掲載

五島市女性消防隊

隊長 西村佳子 様



1 五島市の概要

五島市は、九州最西端に位置し、63の島々からなる国境の離島です。

2 五島市消防団の紹介

五島市消防団は、市全域を管轄し1本部、28分団で組織されています。日頃から車両や器具の点検、実践訓練などを行い、災害時に即時対応できるよう訓練に励んでおります。

3 第26回全国女性消防操法大会に出場して



五島市女性消防隊

令和7年10月28日、神奈川県横浜市の横浜赤レンガ倉庫。私たち五島市女性消防隊9名は、長崎県代表の誇りを胸に「第26回全国女性消防操法大会」のスタートラインに立ちました。

挑戦が始まったのは、まだ肌寒さの残る2月です。仕事や生活と両立しながらの訓練は想像以上に過酷で、慣れない規律や動作に体力の限界を感じる日々でした。5月には新たな仲間も加わり、立場の違いから葛藤もありました。

しかし、「出場するからには必ず良い結果を出

したい」という一心で歩みを止めませんでした。

夏の日差しの中、何度も同じ動作を繰り返すうちに9人の呼吸は確かな絆で結ばれていきました。署員の方々の手厚いご指導、そして休日を返上して家事や育児を支え、一番近くで応援してくれた家族の理解と協力がなければ、この舞台に立つことはできませんでした。家族は私たちにとって最強の応援団です。



夜間訓練の様子

迎えた大会本番では、積み重ねてきた成果を十分に発揮し、どこにも負けないパフォーマンスを披露できました。結果として上位入賞には届きませんでしたが、9人の心が一つになり、仲間を信じる強い絆を築けたことは、順位という数字では測れないかけがえのない宝物となりました。



夜間訓練の様子

応援や叱咤激励をいただいた皆様、本当にありがとうございました。この経験と悔しさを糧に、大会で培ったチームワークと精神をこれからの地域防災に活かし、愛する五島の安全を守るために全力を尽くしてまいります。

関わってくださった全ての方々に、心から感謝申し上げます。